生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**卵巣明細胞癌において治療標的となる体細胞系列遺伝子異常の同定**		
1.研究の目的と方法	本研究では、卵巣明細胞癌の生物学的異常を検出し、治療標的となるものを同定します。これにより、分子標的治療薬を始めとした治療に効果を示す可能性がある患者さんを明らかにします。また、臨床的な特徴と生物学的異常の関連を明らかにすることを目的としています。また、本研究では卵巣明細胞癌の研究で得られた結果の比較や検証を目的として、卵巣明細胞癌と遺伝子異常プロファイルが類似していることが報告されている子宮内膜癌の解析も行います。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	卵巣明細胞癌の患者さんで、東京慈恵会医科大学附属病院、東京慈恵会医科大学附属柏病院、東京慈恵会医科大学附属第三病院、東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センターで 2000 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日の間に治療（手術）を受けた方。 子宮内膜癌の患者さんで、東京慈恵会医科大学附属病院、東京慈恵会医科大学附属柏病院、東京慈恵会医科大学附属第三病院、東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センターで 2000 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の間に治療（手術）を受けた方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	手術の時に採取された摘出標本の余剰検体	
	(2)試料の取得の方法	手術の時に切除し、通常は廃棄する予定の組織の一部をいただきます。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、性別、BMI、喫煙歴、既往歴、家族歴、施行術式、治療内容、治療日、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査等）等	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座
		氏名	岡本愛光
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	

	(4)共同で研究を実施する機関とその責任者	国立成育医療研究センター再生医療センター 梅澤明弘
6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法： 追跡可能な方法で郵送（試料） パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付（情報） 試料・情報の利用または提供開始予定日：2019 年 11 月頃～	
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座 研究代表者：岡本　愛光（おかもと　あいこう） 電話：03-3433-1111　（内線：3521） 附属病院窓口：竹中　将貴（たけなか　まさたか） 電話：03-3433-1111　（内線：3521） 葛飾医療センター窓口：斎藤　元章（さいとう　もとあき） 電話：03-3603-2111　（内線：3521） 第三病院窓口：山田　恭輔（やまだ　きょうすけ） 電話：03-3480-1151　（内線：3521） 柏病院窓口：高野浩邦　（たかの　ひろくに） 電話：0471-64-1111　（内線：3521）	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。